

いしのまきか なん
国道108号 石巻河南道路

資料3

計画段階評価
第1回 説明資料

目 次

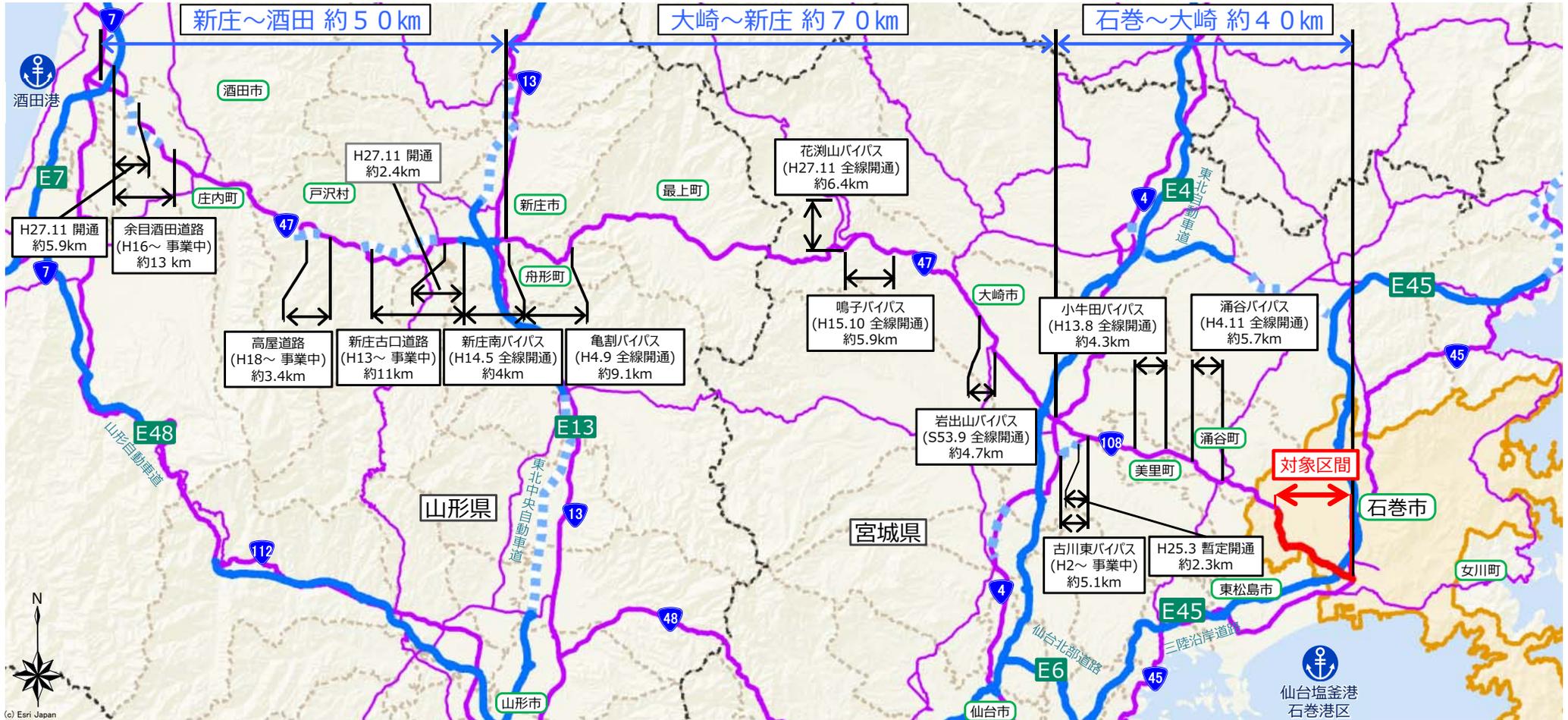
1. 評価対象区間について	・ ・ ・ 1
2. 計画段階評価検討の進め方（案）	・ ・ ・ 2
3. 地域の概況	・ ・ ・ 3
4. 地域の現状と課題	・ ・ ・ 8
5. 道路の現状と課題	・ ・ ・ 15
6. 課題の整理	・ ・ ・ 18
7. 意見聴取方法（案）	・ ・ ・ 22

平成30年 1月30日
国土交通省 東北地方整備局

1. 評価対象区間について

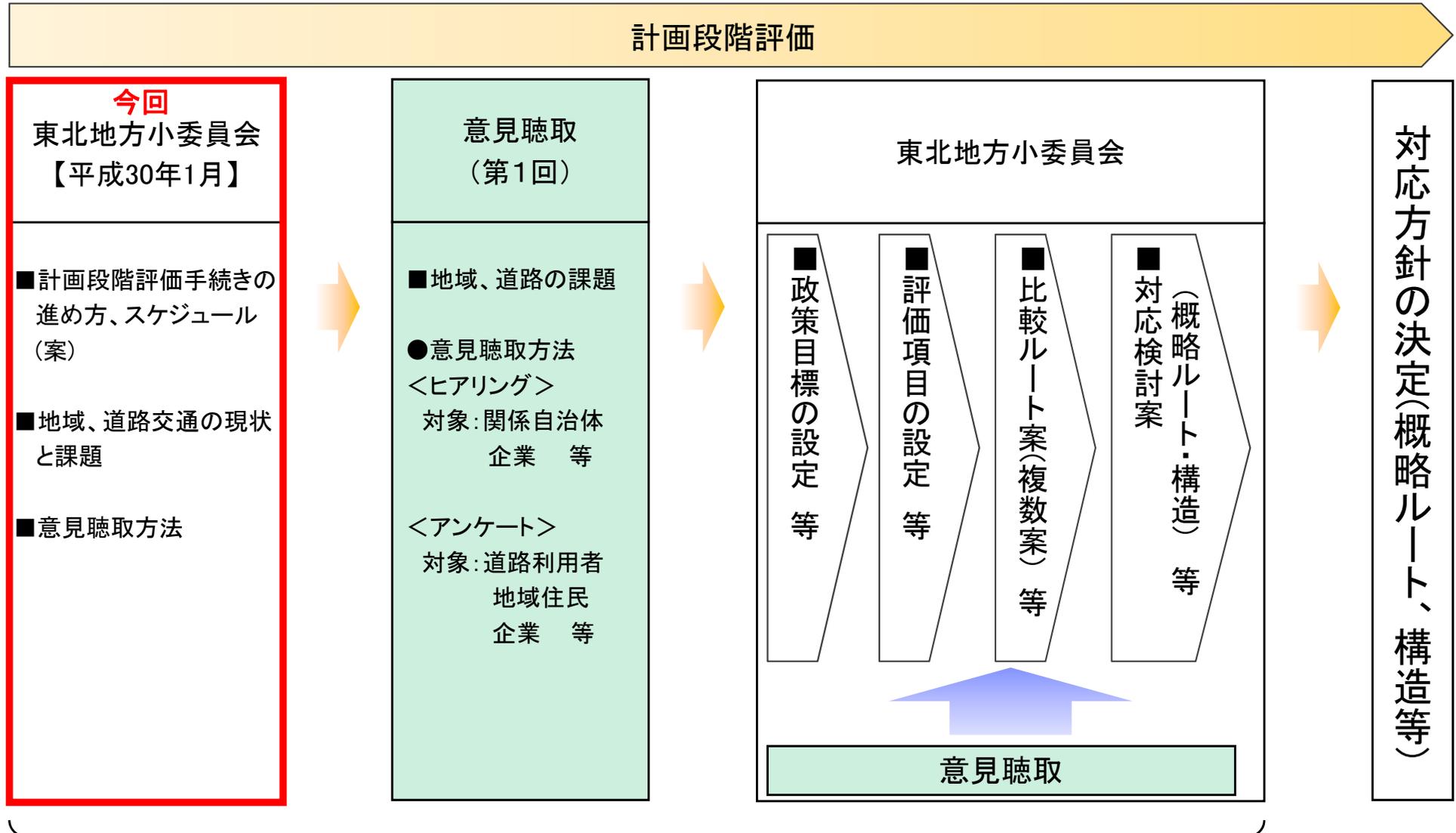
- 国道108号は国道47号と共に、東北地方の太平洋側と日本海側を結ぶ東西幹線道路を構成。
- 対象区間は国道108号の起点側に位置し、石巻市街地～河南地区(旧河南町)に至る区間である。

■宮城県・山形県の道路整備状況



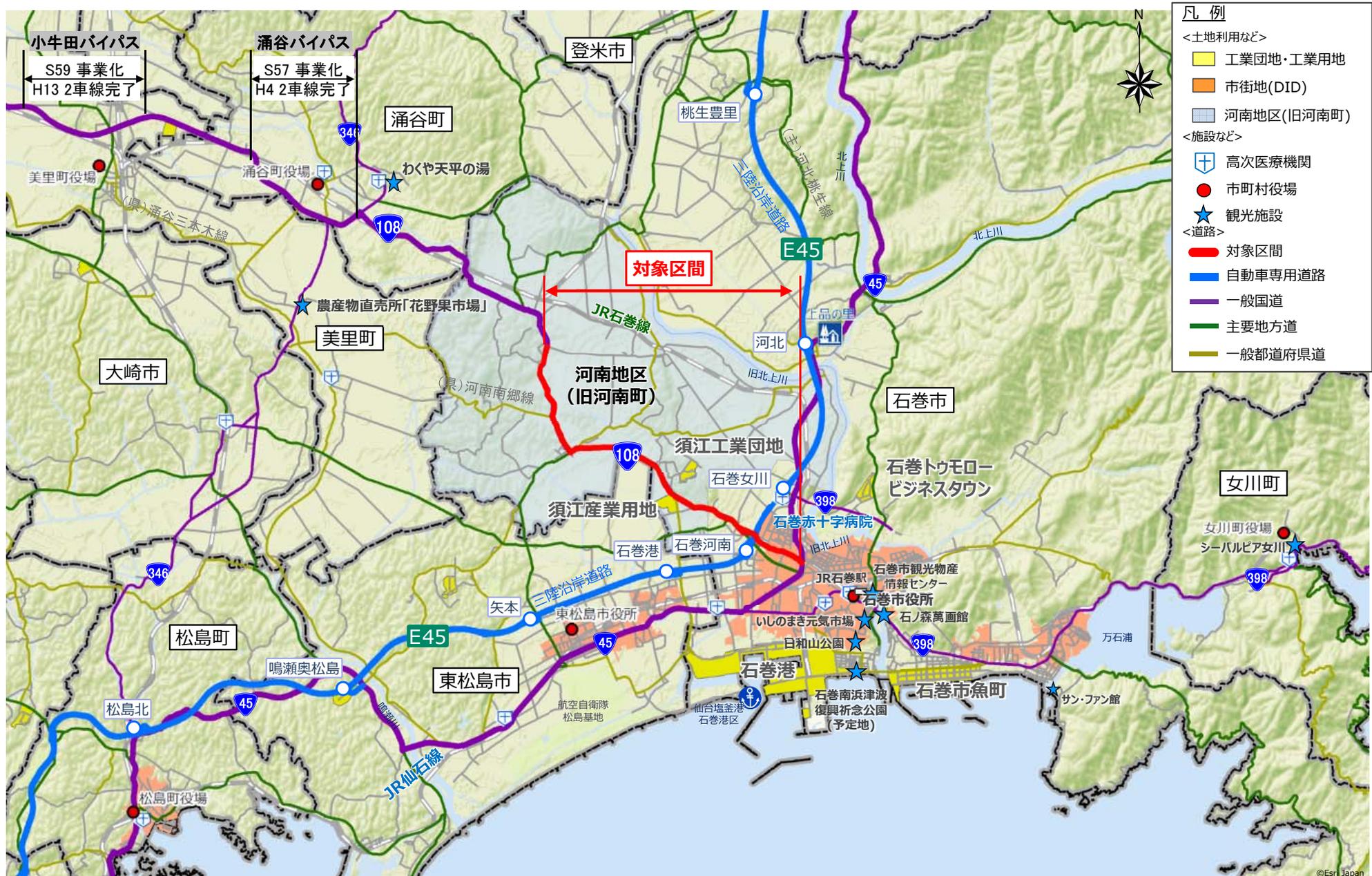
凡 例	
対象区間	事業中区間
自動車専用道路	石巻市
一般国道	

○地域住民や道路利用者の意見を聞きながら、道路計画〔概略ルート、構造等〕について検討を行う。



3. 地域の概況（土地利用）

- 計画段階評価対象区間は石巻市街および河南地区(旧河南町)に位置している。
- 国道108号は石巻市街地から旧河南町の市街地を東西に通過している。



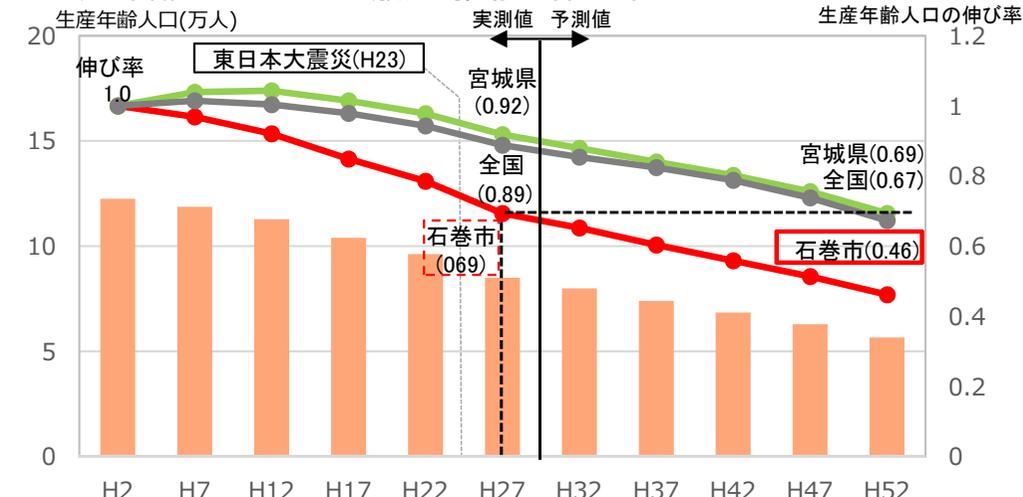
○平成27年の生産年齢人口は、平成2年に比べ全国平均と県平均は約9割だが、石巻市では約7割であり全国平均より25年程度早いペースで減少。
 ○高齢化率は全国平均を上回っており、全国より10年近く早いペースで高齢化が進行している。

■沿線地域の人口分布

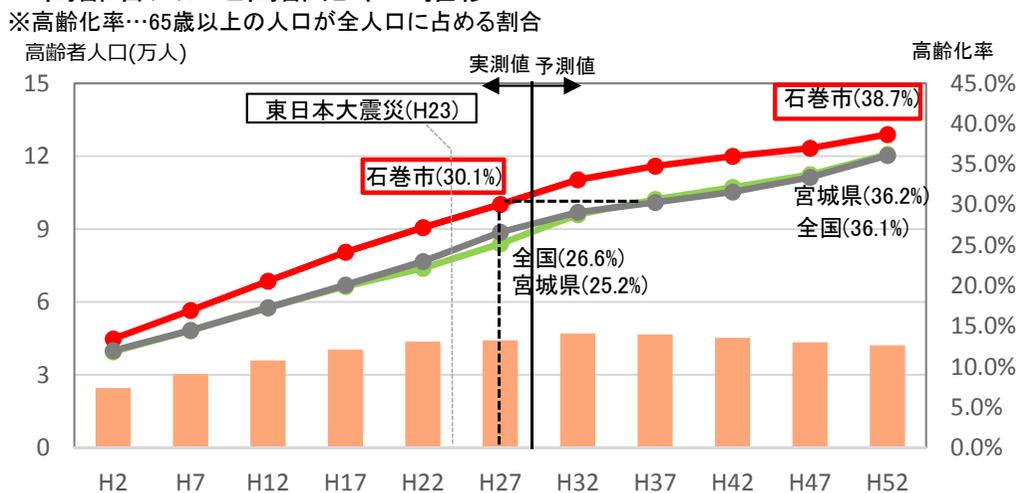


凡 例	
— 対象区間	— 一般国道
— 自動車専用道路	— 事業中区間

■生産年齢人口(15～64歳)の推移と伸び率 ※平成2年を1.0とした場合



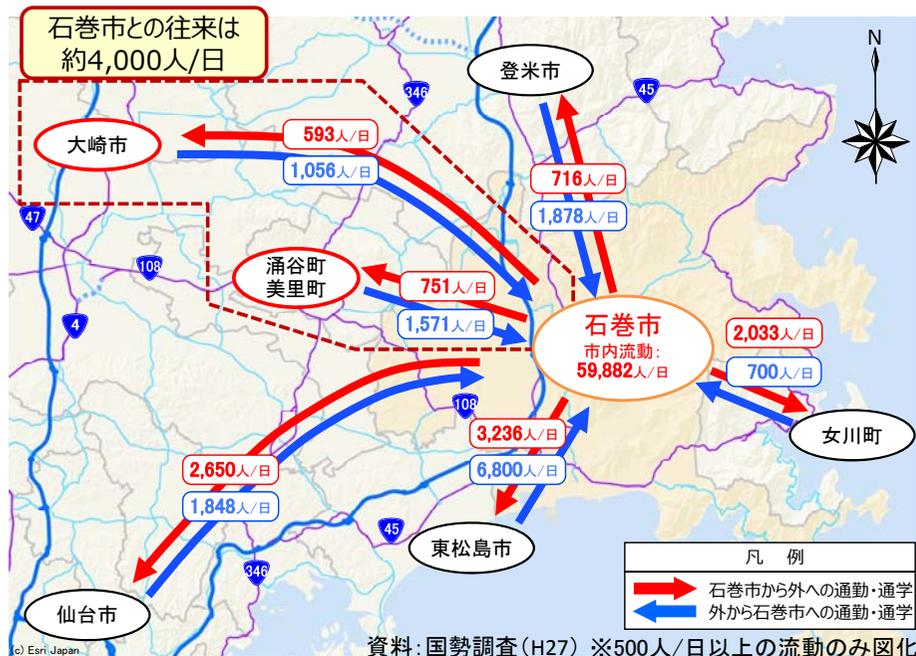
■高齢者人口と高齢化率の推移



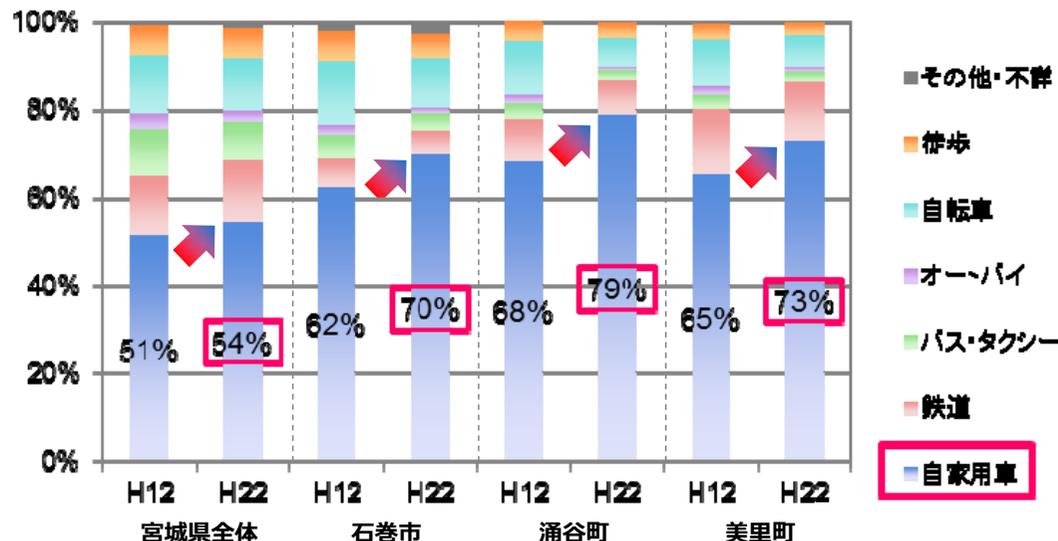
凡 例	
— 高齢者人口	— 石巻市
— 高齢化率	— 石巻市
	— 宮城県
	— 全国平均

- 石巻市の通勤・通学流動は仙台・東松島方面が多いが、大崎市・涌谷町・美里町との往来も約4千人。
- 石巻市・涌谷町・美里町の交通手段は自家用車が主体で増加傾向にある。
- 国道108号は、旧石巻市～旧河南町間、石巻市～大崎市方面など内陸部を往来する交通が多く混在。

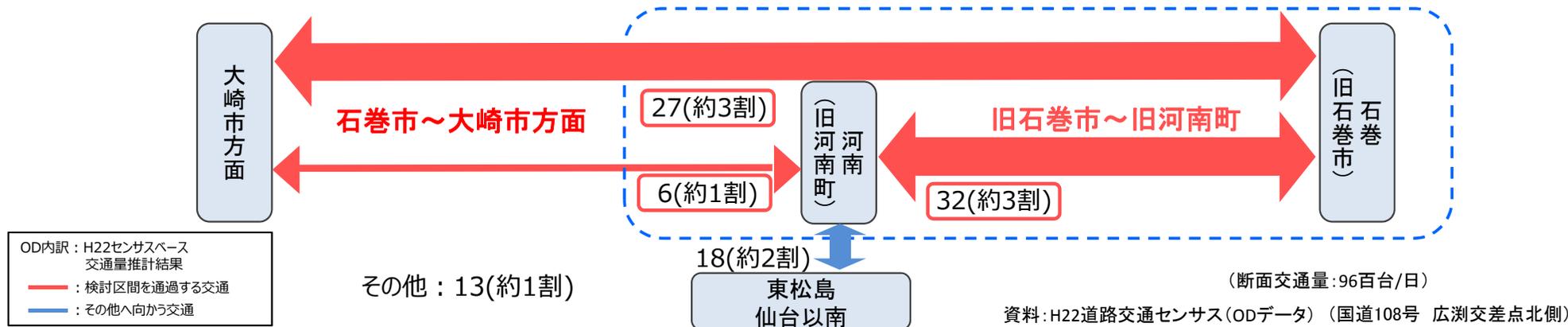
■石巻市の通勤・通学流動



■通勤・通学時の交通手段



■石巻市内の国道108号を利用する車両の主な発着地

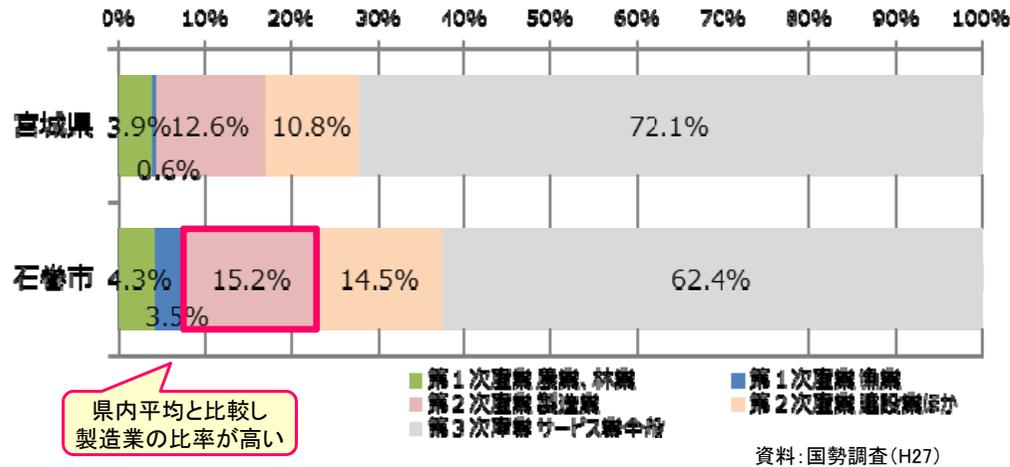


3. 地域の概況（石巻市の産業）

○石巻市の産業構成は宮城県と比較し、1次2次産業の就業者数が多く、中でも製造業の比率が高い。
 ○製造品出荷額は主にパルプ・紙、食料品、木材、飼料であり、県内におけるシェアはパルプ・紙及び木材・木製品製造が1位、飲料・たばこ・飼料製造(主に配合飼料)が2位と地域の基幹産業を担う。

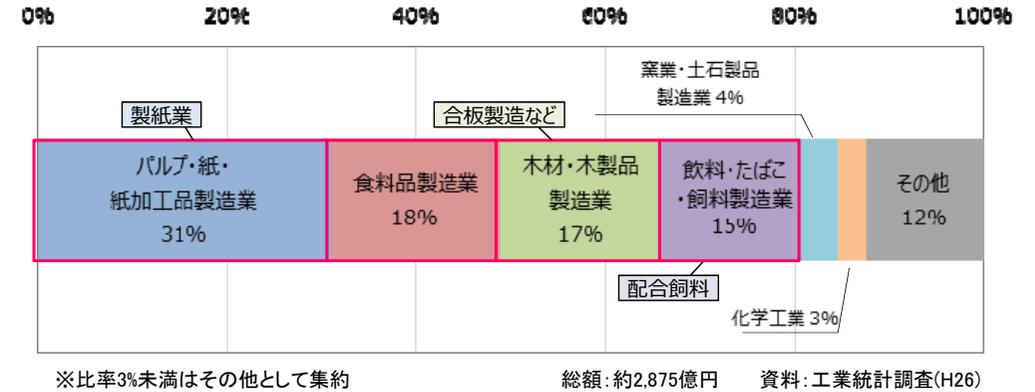
■石巻市における産業の状況

【就業者数の産業別構成比】



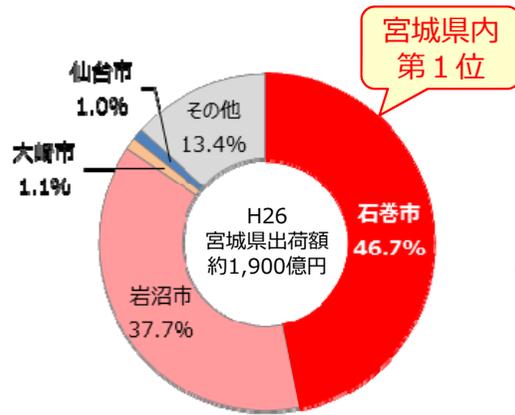
県内平均と比較し製造業の比率が高い

【石巻市の製造品出荷額内訳】

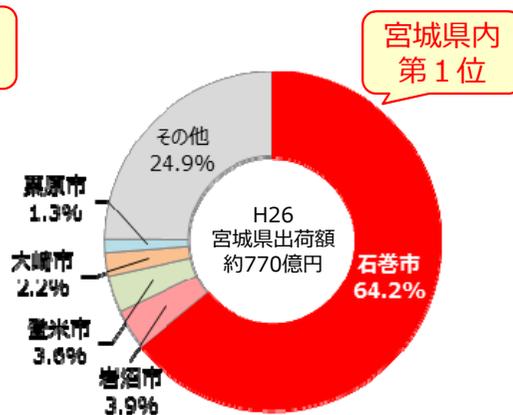


■主要産業の県内におけるシェア

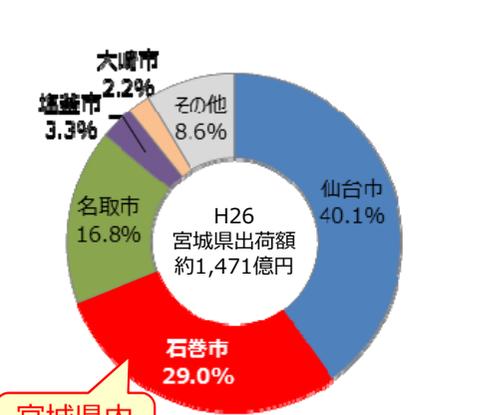
【パルプ・紙・紙加工品製造業の出荷額】



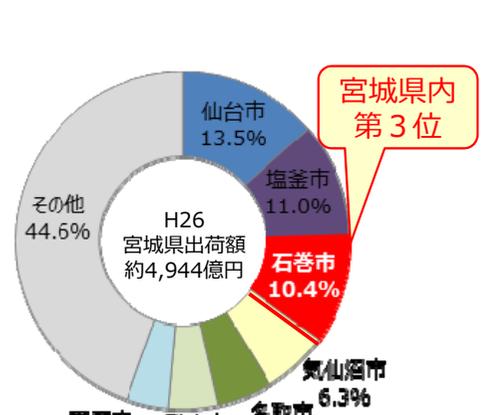
【木材・木製品製造業の出荷額】



【飲料・たばこ・飼料製造業の出荷額】



【食料品製造業の出荷額】



3. 地域の概況（石巻港）

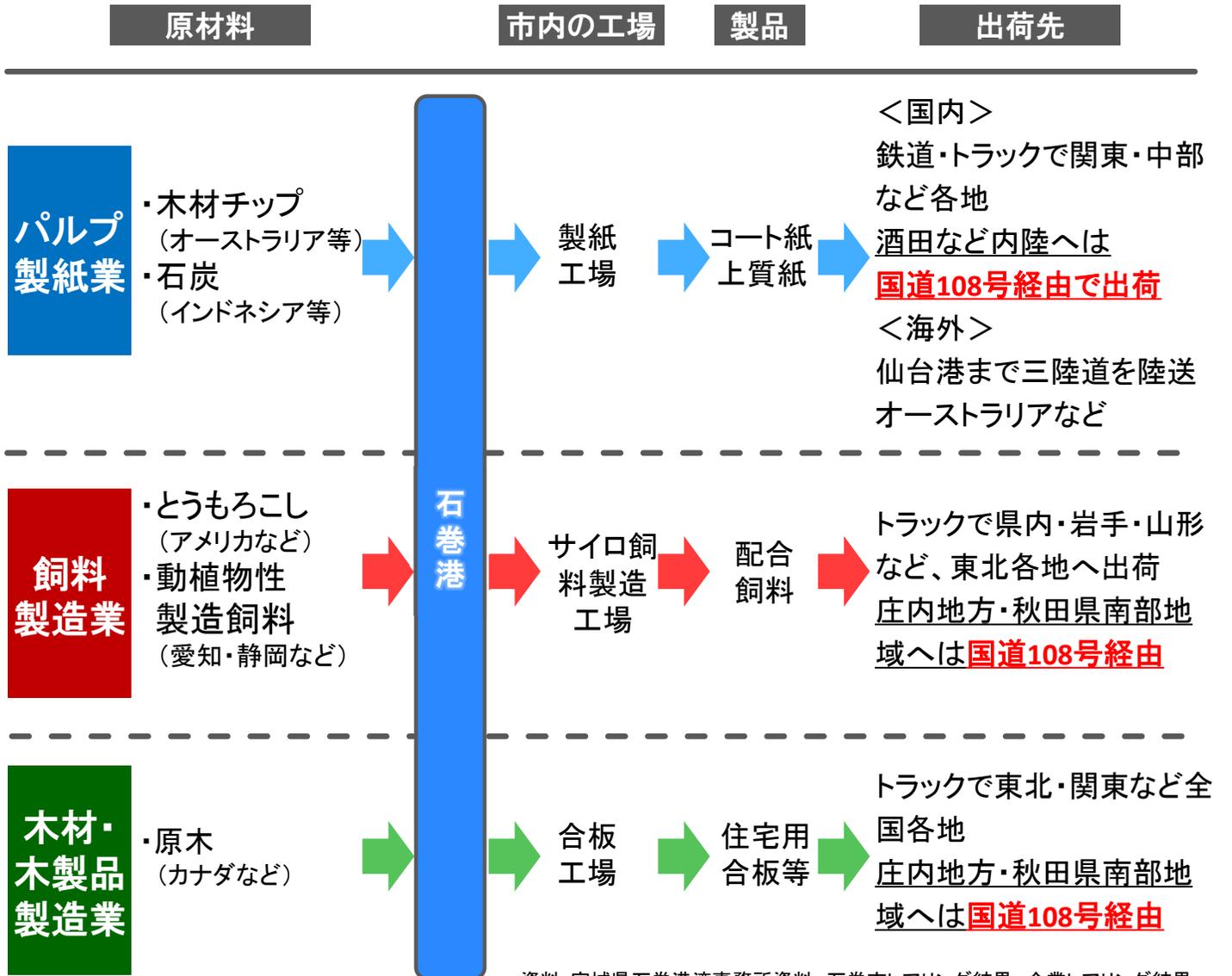
- 石巻港(国際拠点港湾)は、石巻市の基幹産業であるパルプ・製紙業、飼料製造業、木材・木製品製造業等の原材料や燃料の受入れ港となっている。
- 製品は石巻港臨港地区より陸送で、県内・岩手・山形など東北各地へ輸送されている。

■石巻港に立地する製造工場

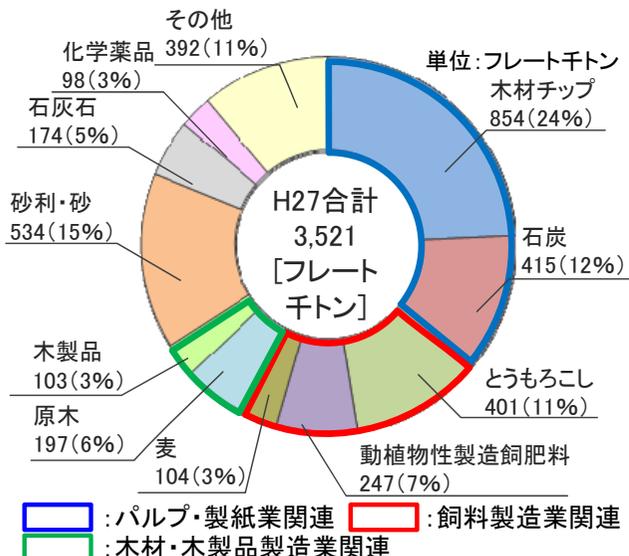


資料: 地理院地図

■石巻港を取り巻く取扱貨物の主な流れ



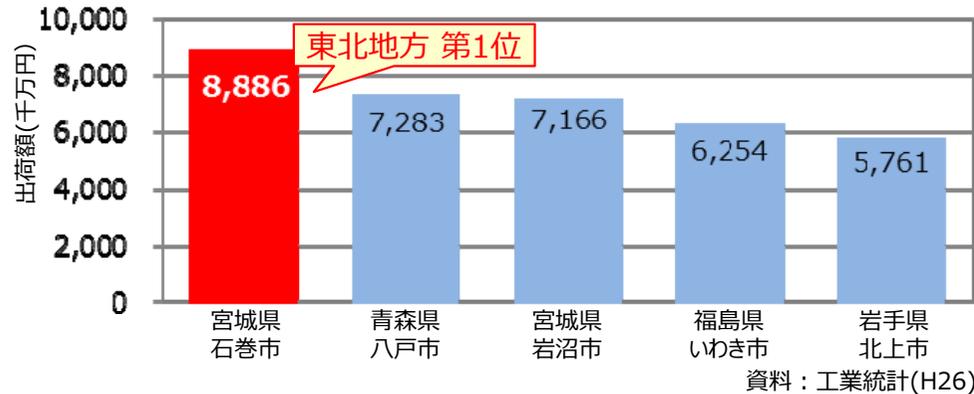
■石巻港の品目別海上出入 取扱貨物量(平成27年)



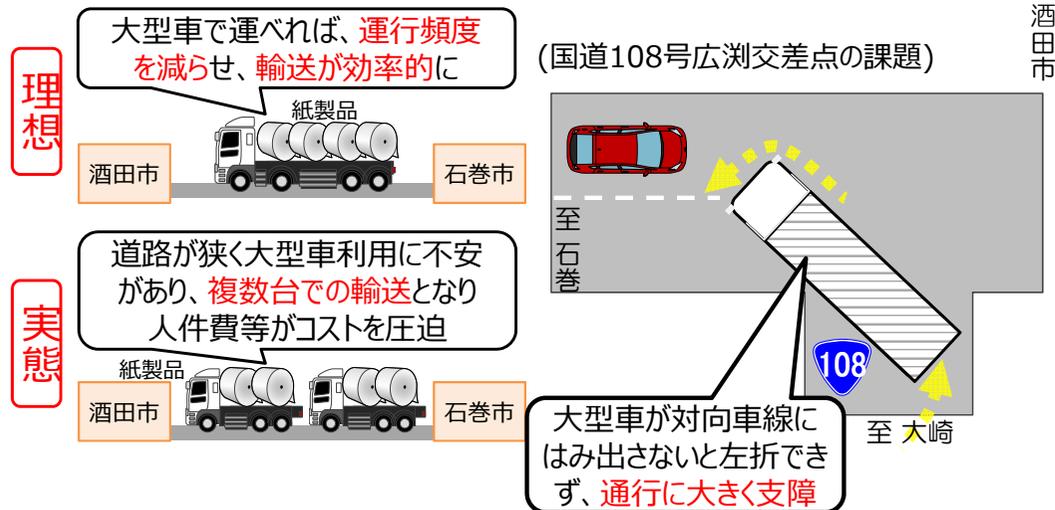
資料: 宮城県石巻港湾事務所資料、石巻市ヒアリング結果、企業ヒアリング結果

- 石巻市のパルプ・紙・紙加工品は東北一位の製造品出荷額を誇る。
- チップ工場で製造した原料を国道108号で石巻市の工場へ輸送。製造した紙製品も国道108号を使い出荷されるが、道路構造への不安から車両を小さくし、台数を増やして輸送しており、物流効率化が課題。

■自治体別パルプ・紙・紙加工品製造業の出荷額



■道路構造課題に起因する物流の課題



○山形県酒田市への印刷用紙の輸送は、大型車両を使用したいが、国道108号の幅員が狭いため、車両サイズを小さくし、運行台数を増やして対応しているため、コスト高となっている。

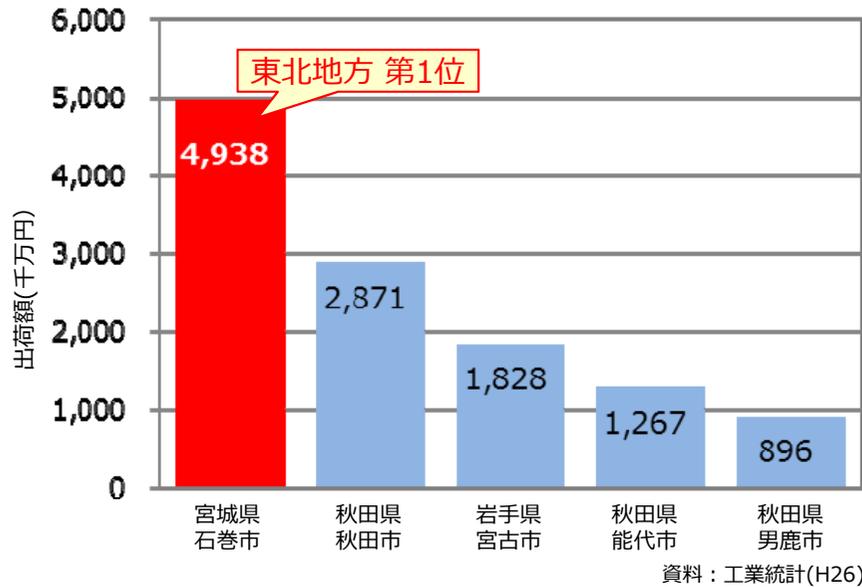
(製紙会社系列の輸送事業者)

■国道108号を活用した木質材料・紙製品の流れ

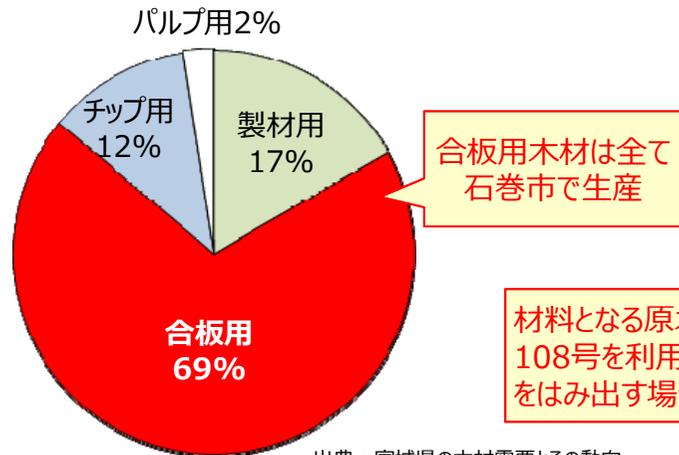


- 宮城県の原木需要の約7割が合板用途で、その全てを石巻市で生産しており製造品出荷額も最多。
- 原木輸送時は国道108号が利用されるが、幅員が狭小でカーブも多く、中心線をはみ出して走行。また木材・木製品の出荷先は大崎市が最多で、輸送には品質確保のため安定輸送が課題。

■東北地方の自治体別木材・木製品出荷額（上位5位）



■宮城県の木材素材の用途別需要量



合板用木材は全て石巻市で生産

材料となる原木輸送も、国道108号を利用するが中心線をはみ出す場合がある

■石巻市から出荷される木製品の流れ



■原木の運搬状況

○国道108号は幅員も狭く、急カーブもあるため、慎重に速度を落として、走行せざるを得ず、ドライバーの精神的負担になっている。
(木材を輸送する運送業者)

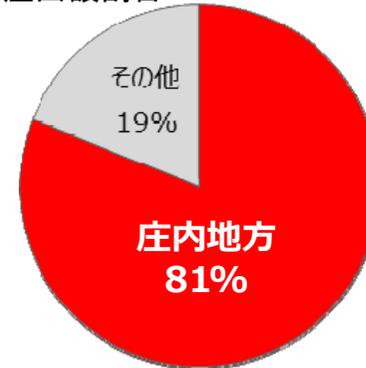
○加工された木製品の輸送は品質確保のため気を遣う。
(木製品を輸送する運送業者)

- 石巻港周辺の飼料製造工場からは、庄内地方に国道108号・47号経由で飼料を出荷。
- 豚産出額割合は山形県で庄内地方が大きく、石巻港周辺からの飼料が同地方の畜産を支えている。
- 飼料の供給停止は畜産業において深刻であり安定供給のための道路ネットワークの強化が課題。

■石巻市から庄内地方への飼料の流れ

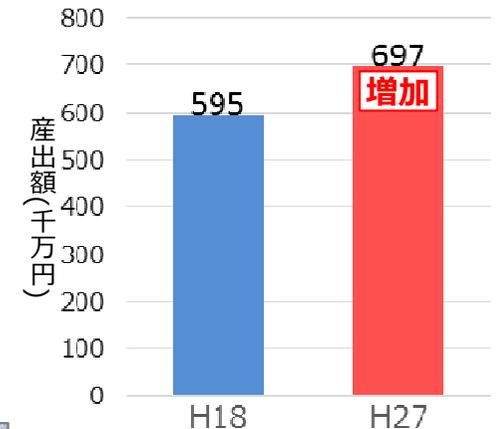


■山形県庄内地方の豚の産出額割合



資料：平成27年市町村別農業算出額(推計)

■山形県庄内地方の豚の産出額推移



資料：平成18年生産農業所得統計
平成27年市町村別農業算出額(推計)



■国道108号広瀬交差点を走行する飼料輸送用車両(バルク車)



■石巻港の飼料製造工場

東日本大震災時の飼料供給停止

○家畜にとって飼料は生命線であり各農家の方は飼料を集めるのに奔走した。

(山形県農林水産部畜産振興課)

○豚の成長が停滞し出荷時期が延びて経済的な打撃となった。

○豚の肉質が落ちて、味が戻るまで相当の時間を要した。飼料供給停止は非常に深刻であり、その輸送ルートは重要である。

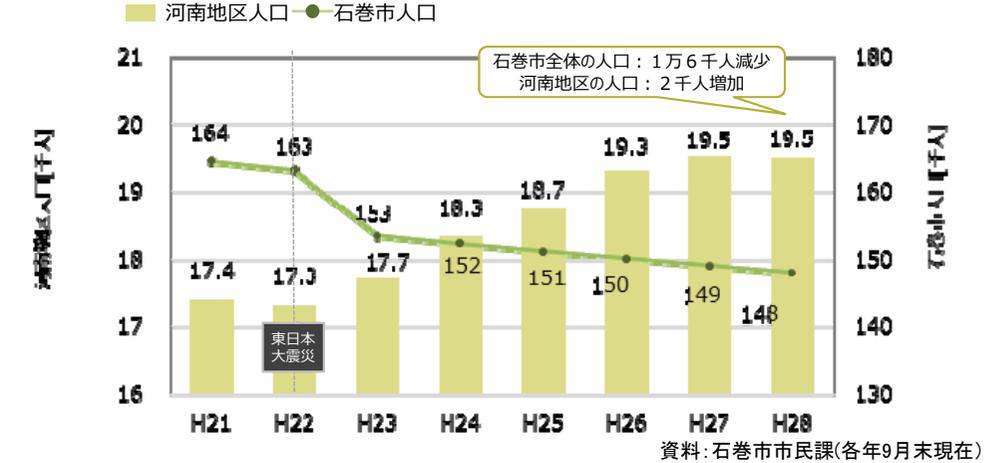
(庄内地方の畜産業者)

- 震災後、工業団地や市街地が沿岸部から内陸部へ移転。沿線地域の人口・従業者数は増加。
- 工業団地として須江産業用地が整備されたほか、公共インフラや商業施設の整備が進められている。
- 内陸部の開発により国道108号の交通需要は増加(約3割増)、地域住民への安全・安心の確保が課題。

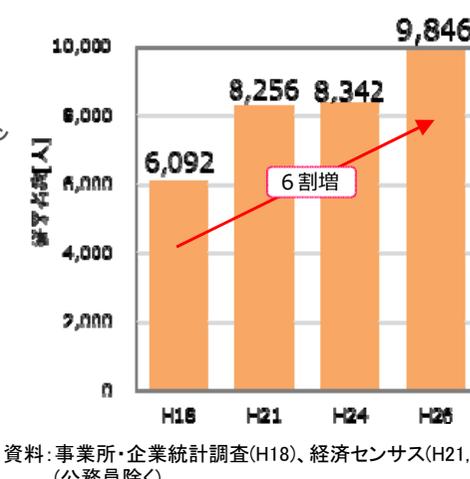
■ 石巻市内陸部の開発動向



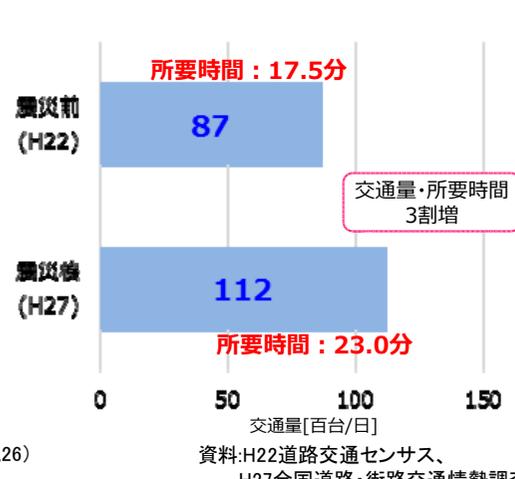
■ 河南地区(旧河南町)の人口推移



■ 蛇田地区の従業者数推移



■ 対象区間の交通量推移



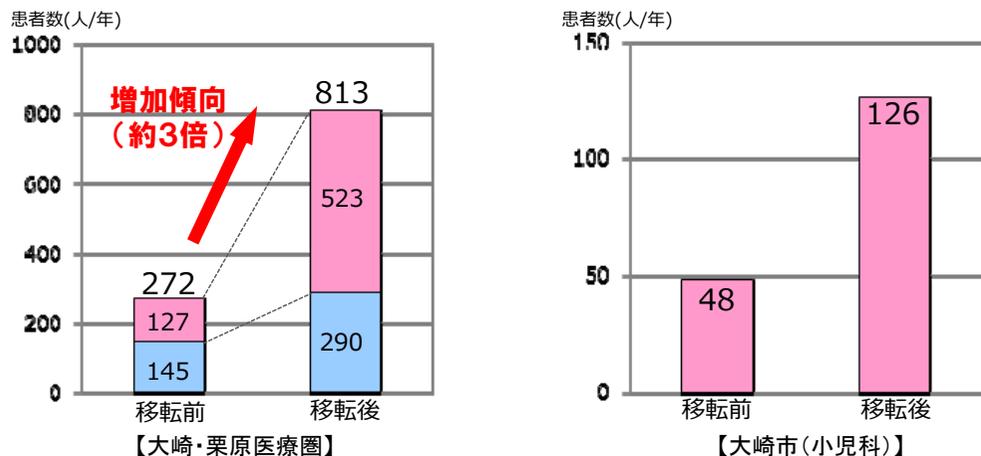
○しらさぎ台の分譲地は震災後即完売となった。
○河南地区は人口が増加しており、国道108号の交通量も増加している。(石巻市)

- 県北地域で唯一、小児科のある石巻市夜間急患センターは、平成28年に石巻女川インター近くの石巻赤十字病院（三次救急医療機関）隣に移転し、大崎・栗原医療圏からの患者数は3倍程度に増加。
- 国道108号は幅員が狭い箇所もあり、救急搬送時の追い越しに支障となっており、速達性確保が課題。

■ 宮城県内における小児科のある夜間急患センター



■ 石巻市夜間急患センターへの患者数



■ 小児科 ■ その他 移転前：(H27.12-H28.11) 移転後：(H28.12-H29.11)

他医療圏でも小児科の患者数は多い

資料：患者数：石巻市夜間急患センター

■ 石巻市夜間急患センターまでの所要時間



○ 新築移転後は近隣市町からの患者が増えており、夜間に病院まで安全かつ時間がかからずに利用できる道路は重要である。

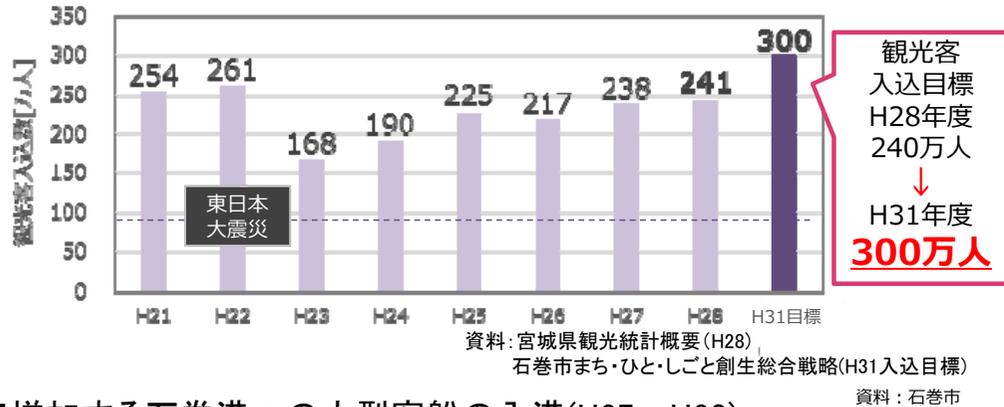
(石巻市夜間急患センター)

○ 国道108号は幅員が狭く、一般車が退避する余裕も少なく、追い越しに時間がかかり救急搬送の支障となる。

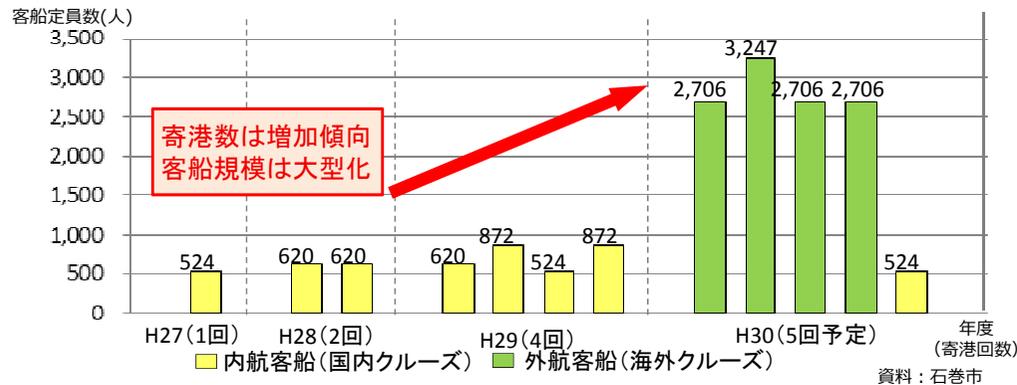
(石巻地区広域行政事務組合消防本部)

- 石巻市の観光客数は東日本大震災の落ち込みから回復傾向だが震災以前には及ばず、観光客数の拡大に向け周遊観光の促進のため、石巻港へ寄港する大型客船の誘致等に取り組んでいる。
- 広域的な周遊観光の拡大・推進には、東西軸となる国道108号の連絡性確保が課題。

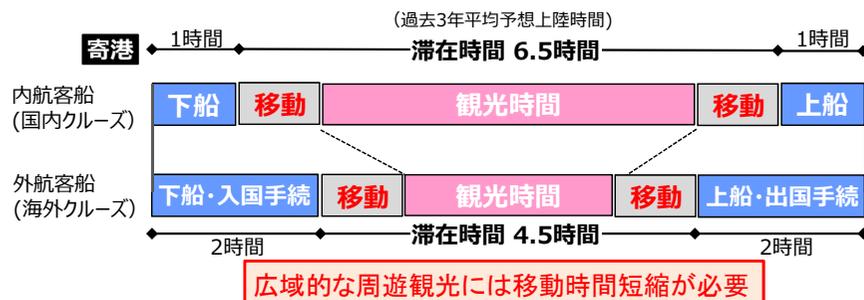
■石巻市の観光客入込数推移



■増加する石巻港への大型客船の入港(H27～H30)



■客船の入出港スケジュール(イメージ)



■石巻港周辺観光地への所要時間と各都市の観光客数



- 被災地への視察目的の観光客は全国から来ており、鳴子に宿泊している方も見られる。(石巻市観光協会)
- 石巻市と大崎市の間の移動がスムーズになれば鳴子峡や涌谷町・美里町の他、伊豆沼等への周遊ツアーが形成されることが想定される。(石巻市観光協会)
- 道路状況から移動時間に影響を及ぼす観光地はクルーズ船寄港時のツアーコースより外す場合があると客船会社より言われている。(石巻市)

- 東日本大震災時、甚大な津波被害が発生。内陸からの救援・復旧ルートに国道108号が活用された。
- 沿線には防災拠点があり、震災後、石巻市・大崎市・酒田市・新庄市は災害時応援体制を確立しており、太平洋側と日本海側を結ぶ緊急輸送道路として、信頼性の確保が求められる。

■災害発生時に機能する、石巻市を取り巻く広域的連携(イメージ)



災害時応援相互協定の概要

参加自治体：
宮城県石巻市・大崎市、山形県酒田市・新庄市
締結年月日：平成24年4月12日
(主旨)
大規模な災害が発生した場合、被災市の災害応援対策及び災害復旧対策を円滑に遂行するため、災害援助協定を締結する。
(石巻市・大崎市・新庄市及び酒田市における災害援助協定書より抜粋)



○沿岸部の道路は各所で通行止めとなり、山形県新庄市からの救援物資輸送のために国道108号が活用された。

○震災後、三陸沿岸道路が災害派遣部隊(自衛隊・警察等)の緊急車両のみに限定され、国道45号も寸断されていたので、幹線道路としては、国道108号に頼らざるをえない状況だった。
(石巻市)

- (防災拠点)
 - 広域防災拠点
 - ★ 後方支援拠点
 - 圏域防災拠点
 - 自衛隊基地
- (災害時応援相互協定)
 - 災害時応援相互協定締結自治体 (宮城県石巻市・大崎市、山形県酒田市・新庄市)
- (緊急輸送道路)
 - 第一次緊急輸送道路

※広域防災拠点…支援部隊・支援物資の集積場所になるほか、災害医療活動の拠点になるなど、全県をカバーする高次の防災拠点
圏域防災拠点…支援部隊の活動拠点及び物資の集積拠点として、広域防災拠点と連携し圏域内の市町村が行う防災活動を支援
後方支援拠点…支援部隊の一時集結や、救援物資の中継または一時保管など、活動拠点での防災活動の迅速かつ円滑な実施を支援する拠点
(参考：宮城県HP)

- 対象区間の車道は幅員狭小(8.0m未満)区間が多く(全体の5割)、沿道には家屋の連担区間が存在。
- 特に直角交差点では大型車の走行が困難、石巻市街方面への左折は車両はみ出しなど危険な状況。
- 通学路に歩道の無い区間が約9割あり、歩行者の安全性に課題が残る。

■構造不良箇所位置図



凡例
 幅員狭小区間 (車道幅員8.0m未満)
 ● 急カーブ(R<150)
 ■ DID(人口集中地区)
 資料: MICHIデータ

区間	北村～広瀨 3.2km			広瀨～赤井 1.4km		赤井～置石 2.2km		置石～須江 1.1km		須江～菰継 1.2km		菰継～丸井戸 2.0km	
幅員狭小区間(W<8m)	■■■■■			■■■■■		■■■■■		■■■■■		■■■■■		■■■■■	
歩道設置 ■: 歩道なし	上り	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	なし
	下り	あり	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし
通学路指定状況	■■■■■			■■■■■		■■■■■		■■■■■		■■■■■		■■■■■	

国道108号は歩道のない箇所があり、児童にとって大変危険。生徒は「命をかけて登校してきている」と本当に思う。(広瀨小学校)

幅員狭小区間: 約5割
 通学路のうち、歩道未設置区間: 約9割(うち、1割は歩道が両側とも未設置)

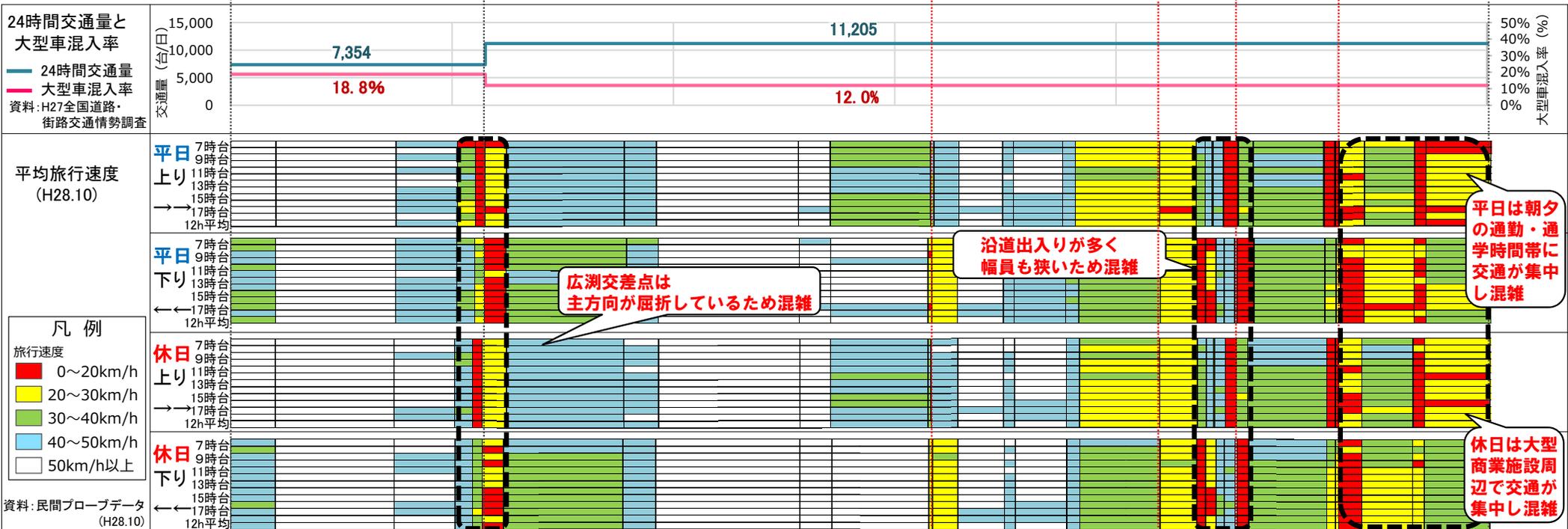
- ① 直角交差点の大型車走行状況(広瀨交差点)
- ② 歩道未設置区間の通学状況(広瀨地区)
- ③ 線形の悪い区間の走行状況(南久林地区)
- ④ 歩道未設置区間の通学状況(蛇田地区)



5. 道路の現状と課題～交通渋滞～

- 対象区間には石巻市街地に主要渋滞箇所が2か所(丸井戸交差点、菰継交差点)存在し、沿道出入りが多く交通も集中することから、慢性的な速度低下が発生。
- 主方向が屈折し、車道幅員の狭い広渕交差点付近において、速度低下が発生。

■ 交通量と時間毎旅行速度図



- 対象区間の事故率は東北地方平均より高く、死傷事故率が300件/億台・km以上の交差点が6箇所存在。
- 沿道出入区間は、出会い頭の事故が比較的高い割合を占める。
- また、幅員の狭い単路部において死亡事故も発生しており、安全・安心な交通の確保が課題。

■死傷事故発生状況図



【写真①】正面衝突死亡事故(H25.07)

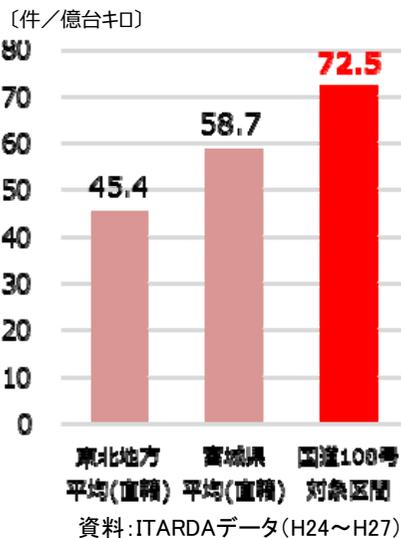


【写真②】沿道出入りの状況

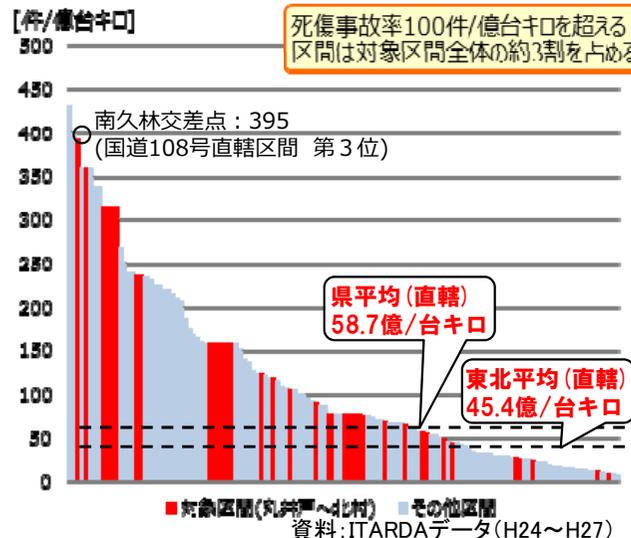


路側が狭いため、建物や塀で沿道出入り車両からの見通しが悪い。

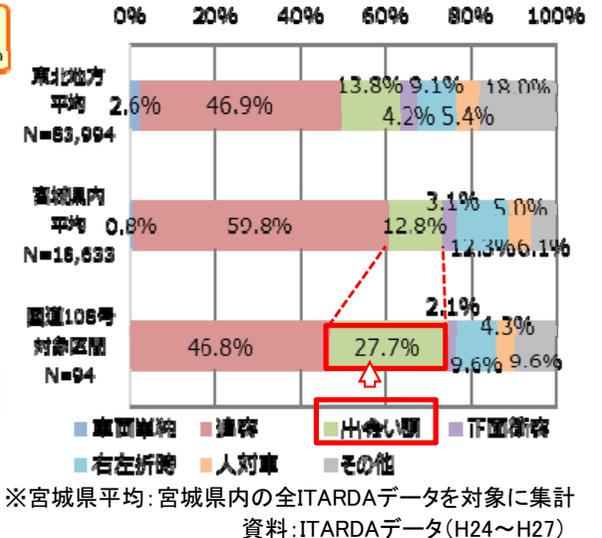
■区間事故率

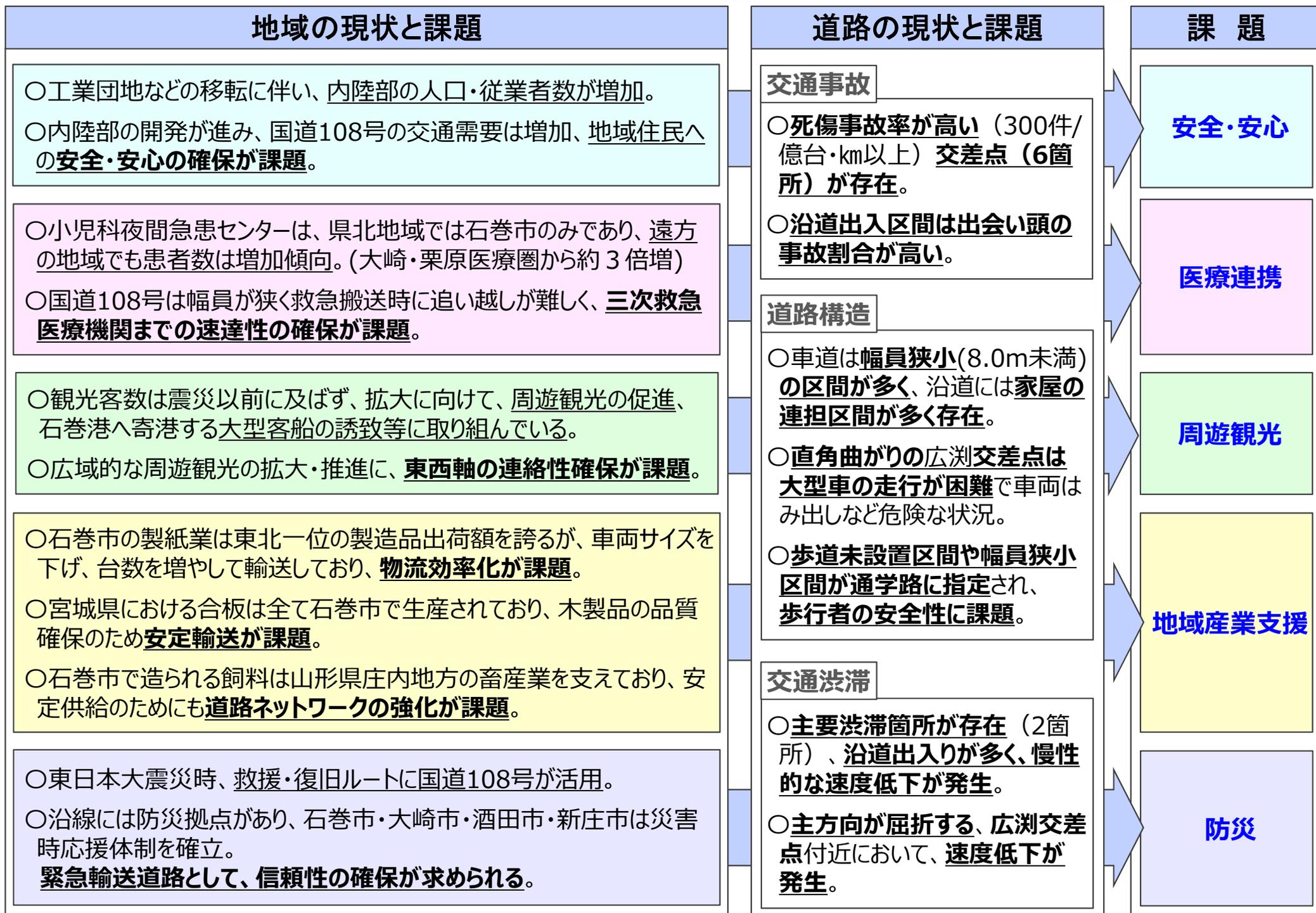


■国道108号(直轄区間)の死傷事故率



■事故累計





地域の将来像

安全・安心

- ◎ **高速交通体系の整備や利便性の向上**
〔石巻市都市計画マスタープラン(H21-H37)〕
- ◎ **国道・県道の整備を促進**
〔石巻市総合計画(H22-H32)〕
- **安全でやさしい道路・交通環境形成**
〔石巻市都市計画マスタープラン(H21-H37)〕
- ◎ **交通事故の発生を防止**
〔石巻市総合計画(H22-H32)〕
- **中心市街地と公共ネットワークの連携**
〔石巻広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (H28-H32)〕

医療連携

- ◎ **地域医療の復旧・復興**
〔石巻市震災復興基本計画(H23-H32)〕
- ◎ **地域の保健・医療・福祉の再構築**
〔宮城県震災復興計画(H23-H32)〕
- **安心できる地域医療の充実**
〔宮城県の将来ビジョン(H19-H32)〕
- ◎ **消防・救急救助を充実、防災意識の向上と円滑な避難体制をつくる**
〔石巻市総合計画(H22-H32)〕

周遊観光

- ◎ **観光業・施設の再生復興**
〔石巻市震災復興基本計画(H23-H32)〕
- **多様な魅力を持つみやぎの観光の再生**
〔宮城県震災復興計画(H23-H32)〕
- ◎ **観光資源，知的資産を活用した商業・サービス産業の強化**
〔宮城県の将来ビジョン(H19-H32)〕
- **魅力ある観光地づくりとPRの推進**
〔石巻市総合計画(H22-H32)〕
- ◎ **国際観光機能等の強化**
〔石巻広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (H28-H32)〕

地域産業支援

- ◎ **工業の再生復興、産業の活性化と新産業の育成**
〔石巻市震災復興基本計画(H23-H32)〕
- ◎ **水産業等の復旧・復興と産業拠点の形成**
〔石巻広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (H28-H32)〕
- **ものづくり産業の早期復興による「富県宮城の実現」**
〔宮城県震災復興計画(H23-H32)〕
- **育成・誘致による県内製造業の集積促進**
〔宮城県の将来ビジョン(H19-H32)〕
- ◎ **地域を支える商工業の振興、石巻港の整備・利用促進**
〔石巻市総合計画(H22-H32)〕

防災

- ◎ **震災からの復旧・復興と災害に強い市街地の形成**
〔石巻広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (H28-H32)〕
- ◎ **災害に強い道路網** 〔石巻市震災復興基本計画(H23-H32)〕
- ◎ **災害に強い県土・国土づくりの推進**
〔宮城県震災復興計画(H23-H32)〕
- **宮城県沖地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり**
〔宮城県の将来ビジョン(H19-H32)〕
- **自然災害による被害を軽減** 〔石巻市総合計画(H22-H32)〕

- 石巻市総合計画では、商工業の振興、石巻港の整備・利用促進のほか、地域連携強化と観光ルートの充実による魅力ある観光地づくりの方針が掲示。
- 道路整備では高速交通体系の整備の促進・都市間交通体系整備の促進に取り組む方針が掲示。

都市づくりの基本方針



凡 例			
	都市計画区域		海岸堤防・河川堤防
	三陸自動車道		防災緑地
	インターチェンジ		自然地・農地
	主要幹線道路		産業用地
	幹線道路(抜粋)		国際観光機能などの強化
			魅力ある中心拠点の形成
			活力ある産業拠点の形成
			コンパクトな住宅地の形成
			駅

- ・主要幹線道路：自動車専用道路、国道、その他骨格となる道路
- ・幹線道路：主要地方道、一般県道、都市計画道路や市道のうち主なもの

石巻市のまちづくり基本目標

- (1) とともに創る協働のまち
- (2) 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち
- (3) **地域資源を活かして元気産業を創造するまち**
- (4) **安心して健やかに暮らせるまち**
- (5) 心ゆたかな誇れるまち
- (6) **地域の個性が輝き融和するまち**

施策の概要

- 国・県道の整備を促進
 - ・**高速交通体系整備の促進**
 - ・**都市間交通体系整備の促進**
- 商工業の振興
 - ・ものづくり中小企業の支援・企業の経営体力の強化
- 石巻港の整備・利用促進
 - ・石巻港整備の促進
- 交通事故の発生を防止
 - ・道路反射鏡などの交通安全施設の整備
- 消防・救急救助を充実
 - ・消防体制の充実・救急対策の推進
- 魅力ある観光地づくり
 - ・地域連携の強化と観光ルートの充実
- 自然災害による被害を軽減
 - ・津波・高潮対策の推進

安全・安心

- ◆対象区間周辺での市街地や工業団地の内陸部への移転が進み、人口や従業者数の増加のため、国道108号の交通需要が増加しています。
- ◆対象区間は急カーブや道幅の狭い区間、歩道の設置されていない区間が多くあり、安全・安心の確保が課題です。



写真① 歩道が無い区間の通学状況

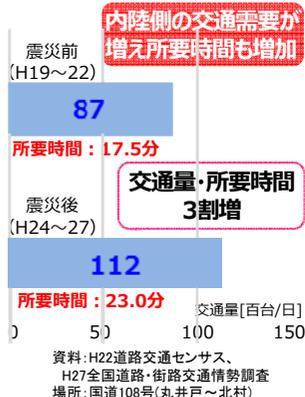


図1 内陸部の開発に伴う交通需要の増加

医療連携

- ◆県北地域で唯一、小児科のある石巻市夜間急患センターは、石巻赤十字病院隣に移転し大崎市等からも患者数が増加しています。
- ◆国道108号は幅員が狭く、救急搬送時に追いつきが難しく、三次救急医療機関への速達性の確保が課題です。



図2 石巻市夜間急患センターまでの搬送時間

周遊観光

- ◆観光客数は震災以前より減っており、周遊観光の促進、石巻港に寄港する大型客船の誘致等に取り組んでいます。
- ◆広域的な周遊観光に対応するため、連絡性の確保が課題です。



図3 主要都市間の所要時間

地域産業支援

- ◆国道108号は宮城県大崎市や山形県への紙・木製品・飼料輸送上の重要路線で、地域産業支援のため、安定輸送や物流効率化に向けたネットワーク強化が課題です。
- ◆石巻市は紙・木製品・飼料の生産が盛んで、国内でも有数の規模ですが、国道108号が狭く、物流の効率化が課題です。



写真② 物流の支障となる直角交差点

防災

- ◆東日本大震災時、国道108号が内陸からの救援・復旧ルートとして活用されました。
- ◆石巻市と内陸を結ぶ緊急輸送道路は国道108号のみであり、信頼性の確保が課題です。



図4 災害時における広域連携

○以下のとおり、地域から意見聴取を実施。

◆アンケートの調査項目と活用方針

把握する意見	アンケート結果の活用	備考
地域の課題	将来(10～20年後)を見据えた改善すべき地域の課題について、回答者の考えを把握する。	第1回
道路の課題	国道108号の現状について、回答者の考える課題を把握する。	
その他自由意見	その他、道路に関する課題や意見を幅広く聴取する。	
比較ルート帯案(複数案)に関する意見	ルート帯選定にあたり、回答者が重要視する視点を把握する。	今後
その他自由意見	その他、各区間に関する意見を幅広く聴取し、計画策定に反映する。	
回答者の属性、利用状況	回答結果の差異に対して各分類で整理し、分析する	共通

◆ヒアリングの調査項目と活用方針

ヒアリングの調査項目	ヒアリング結果の活用	備考
関係団体への意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> 道路や地域の課題に関し、自治体や関係団体への意見聴取を行い、政策目標の設定に反映する。 	共通

●意見聴取の概要

1. **実施主体**：国土交通省、宮城県、石巻市、東松島市、大崎市、女川町、涌谷町、美里町
2. **周知方法**：記者発表、ポスター掲示、新聞広告、自治体HPへのバナー貼付、班回覧
3. **配布方法**：①全戸配布（石巻市、女川町、東松島市、美里町、涌谷町）
②役所や道の駅等へのアンケート用紙を設置
③HP上でのWEBアンケート
4. **回収方法**：①・②郵便、③HP上での回答
5. **意見聴取期間**：1ヶ月程度
6. **意見聴取の対象（案）**

■アンケートによる意見聴取の対象（案）

調査対象者	調査手法・規模
地域住民	石巻市、東松島市 大崎市、女川町、 涌谷町、美里町
事業所等	上記5市町及び国道 108号・47号の沿線 事業所
道路利用者	広域の道路利用者
	WEB 留置（市役所、役場、 道の駅）

■ヒアリング調査による意見聴取の対象（案）

調査対象団体	関係団体
○教育機関【8機関】	○自治体【5自治体】
○トラック協会【1団体】	○観光協会【5団体】
○商工会議所【7団体】	○主要企業【11社】
○消防機関【2団体】	○医療機関【3機関】
○農業協同組合【2団体】	

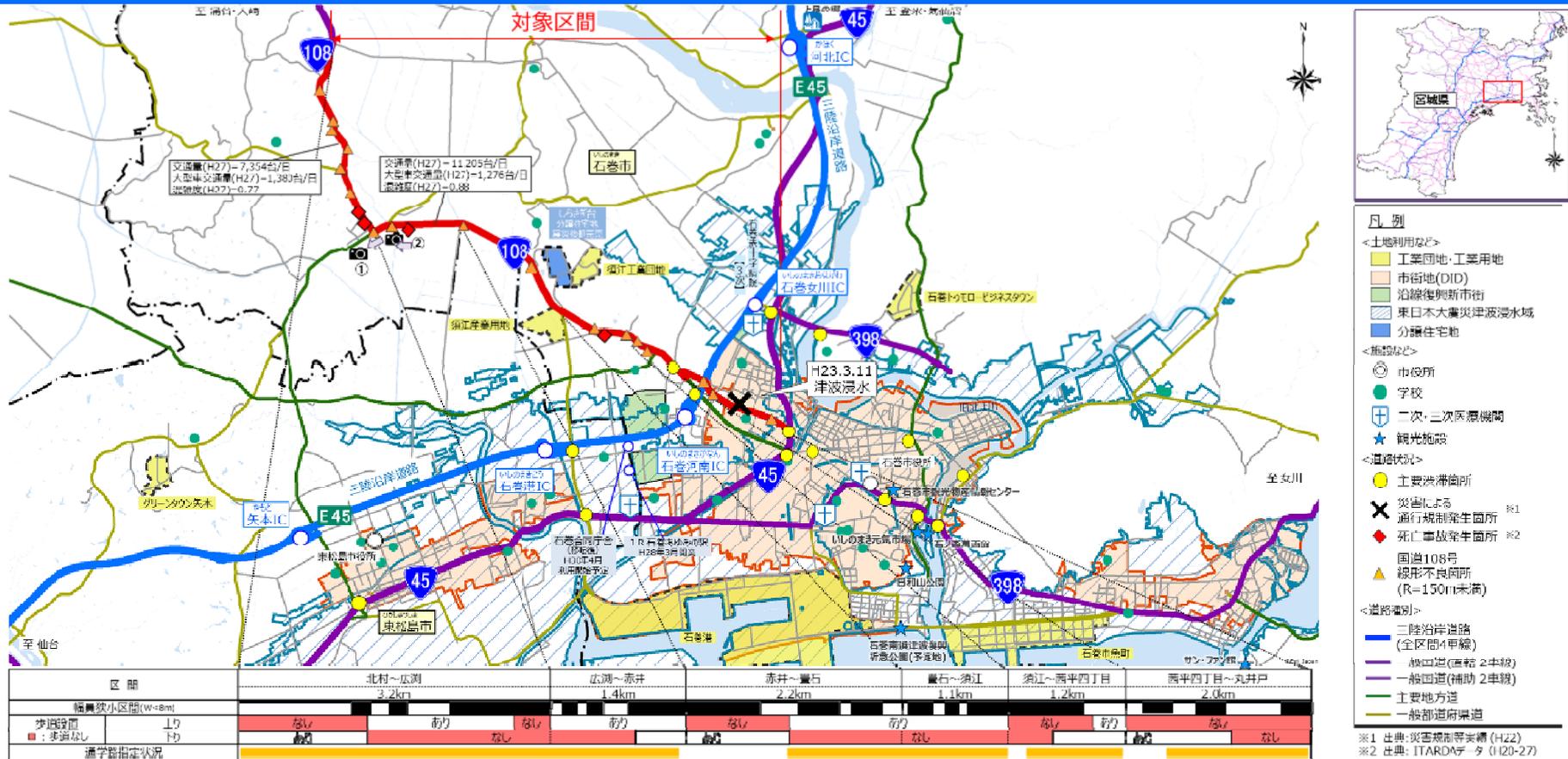
住民アンケート（全戸配布）：約146,500世帯	
石巻市	61,259世帯
東松島市	15,727世帯
大崎市	51,164世帯
女川町	3,154世帯
美里町	9,025世帯
涌谷町	6,084世帯
146,413世帯	



○アンケート案

②国道108号（宮城県石巻市河南地区）の現状 ⇒現国道108号における道路交通及び地域の課題の提示

国道108号（石巻市河南地区）における課題を以下のとおり考えました。



安全・安心

- ◆対象区間周辺での市街地や工業団地の内陸部への移転が進み、人口や従業者数の増加のため、国道108号の交通需要が増加しています。
- ◆対象区間は急カーブや道幅の狭い区間、歩道の設置されていない区間が多くあり、安全・安心の確保が課題です。

写真① 歩道が無い区間の通学状況

被災前 (H22)	87	所要時間: 17.5分
被災後 (H27)	112	所要時間: 23.0分

図1 内陸部の開港に向けた交通需要の増加

医療連携

- ◆県北地域で唯一小児科のある石巻市夜間急患センターは、石巻赤十字病院隣に移転し大崎市等からも患者数が増加しています。
- ◆国道108号は幅員が狭く、救急搬送時に追い越しが難しく、三次救急医療機関への迅速性の確保が課題です。

図2 石巻市夜間急患センターまでの所要時間

周遊観光

- ◆観光客数は震災以前より減っており、周遊観光の促進、石巻港に寄港する大型客船の誘致等に取り組んでいます。
- ◆広域的な周遊観光に対応するため、連絡性の確保が課題です。

図3 宮城県の主要都市間の所要時間

地域産業支援

- ◆国道108号は宮城県大崎市や山形県への紙・木製品・飼料輸送上の重要路線で、地域産業支援のため、安定輸送や物流効率化に向けたネットワーク強化が課題です。
- ◆石巻市は紙・木製品・飼料の生産が盛んで、国内でも有数の規模ですが、国道108号が狭く、物流の効率化が課題です。

写真② 広瀬交差点を曲がる大型車

防災

- ◆東日本大震災時、国道108号が内陸からの救援・復旧ルートとして活用されました。
- ◆石巻市と内陸を結ぶ緊急輸送道路は国道108号のみであり、信頼性の確保が課題です。

図4 災害時における広域連携

○アンケート案

③質問事項

⇒ 地域の将来を見据えた課題

⇒ 道路整備に求められる機能の確認

問1 「石巻市河南地区」の将来を見据えた地域の課題についてどう思いますか？

次のA～Eについて、「強く思う」～「全く思わない」の5段階で評価してください。

項目	強く 思う	やや 思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	全く 思わない
A 内陸部での住宅や工業団地の開発に伴い、交通量が増加するなかで、地域住民の安全・安心の確保が課題	1	2	3	4	5
B 患者数が増えている夜間急患センターや三次医療機関(石巻赤十字病院)への移動に時間がかかることが課題	1	2	3	4	5
C 仙台市や大崎市、石巻地域で、広域な周遊観光をつくっていくうえで、大崎・石巻間の連絡性確保が課題	1	2	3	4	5
D 石巻地域と内陸部の産業支援のため、相互の物流の安定供給や効率化を図ることが課題	1	2	3	4	5
E 太平洋側と日本海側を結ぶ緊急輸送道路が、災害時に確実に通行出来るよう信頼性の確保が課題	1	2	3	4	5

上記A～E以外に、あなたが課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問2 「石巻市河南地区」の将来を見据えた地域の課題を解決するため、必要な道路はどのような道路だと思いますか？

次のA～Eについて、「強く思う」～「全く思わない」の5段階で評価してください。

項目	強く 思う	やや 思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	全く 思わない
A 事故が少なく、安心して走れる道路	1	2	3	4	5
B 広域的な医療を担う石巻赤十字病院等への速達性を確保する道路	1	2	3	4	5
C 石巻を中心とした周遊観光を促進する道路	1	2	3	4	5
D 物流のネットワーク機能を強化する道路	1	2	3	4	5
E 災害時に救援物資輸送等に利用できる道路	1	2	3	4	5

上記A～E以外に、あなたが必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問3 その他国道108号「石巻市河南地区」について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

○アンケート案

④返信用はがき(住民用)

⇒ ○回答は、返信用はがきに記入し、郵便ポストや投函ボックスへ

(表面)



郵便はがき

〒 982-8566

宮城県仙台市太白区あすと長町
4丁目1番60号

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 調査第二課 行

差出有効期間
平成30年〇月〇日まで
(切手不要)

〇〇〇郵便局
承認
〇〇〇

以下のアンケートにご協力お願いいたします。
※本アンケートでお答えいただいた意見及び個人情報は、他の目的で利用したり、第三者に利用させたりすることは一切いたしません。

あなたについてお聞かせください(記入または該当する番号に○)

住所 〒	県	市・町・村 (地区名)
性別	1 男性	2 女性
年齢	歳代	
職業	1. 会社員 2. 公務員 3. 農業 4. 漁業 5. 林業 6. 観光業 7. 学生 8. 主婦 9. 商業 10. 工業 11. 物流・輸送 12. 無職 13. その他()	

国道108号(石巻市河南地区)の利用目的を教えてください(該当する1つに○)

1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物 4. 仕事(営業・運送等)
5. 観光・レジャー 6. その他() ⇒裏面の質問にお答えください

国道108号(石巻市河南地区)の主な移動手段を教えてください(該当する1つに○)

1. 自動車 2. 公共交通(バス・タクシー) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩

国道108号(石巻市河南地区)の利用頻度を教えてください(該当する1つに○)

1. ほぼ毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. あまり利用しない 5. 利用したことがない

(裏面)

国道108号「石巻市河南地区」第1回アンケート 回答欄

問1 「石巻市河南地区」の将来を見据えた地域の課題について

以下のA～Eの項目について、該当するもの1つに○を付けてください。

質問	強く 思う	やや 思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	全く 思わない
A 安全・安心な道路交通の確保	5	4	3	2	1
B 医療施設への時間短縮	5	4	3	2	1
C 広域周遊観光の促進	5	4	3	2	1
D 製品・資材を運搬する時の時間短縮	5	4	3	2	1
E 緊急時の機能確保	5	4	3	2	1

上記A～E以外で課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問2 「石巻市河南地区」に必要な道路機能について

以下のA～Eの項目について、該当するもの1つに○を付けてください。

質問	強く 思う	やや 思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	全く 思わない
A 安心して走れる道路	5	4	3	2	1
B 医療機関への迅速性が確保される道路	5	4	3	2	1
C 周遊観光を促進できる道路	5	4	3	2	1
D 物流ネットワーク機能を強化する道路	5	4	3	2	1
E 災害時にも地域支援(利用)できる道路	5	4	3	2	1

上記A～E以外で必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問3 その他のご意見

「石巻市河南地区」の国道108号についてご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

○アンケート案

④返信用はがき(事業者用)

⇒ ○回答は、返信用はがきに記入し、郵便ポストや投函ボックスへ

(表面)



郵便はがき

〇〇〇郵便局
承認
〇〇〇

宮城県仙台市太白区あすと長町
4丁目1番60号

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 調査第二課 行

差出有効期間
平成30年〇月〇日まで
(切手不要)

以下にバーコード

以下のアンケートにご協力お願いいたします。
※本アンケートでお答えいただいた意見及び個人情報、他の目的で利用したり、第三者に利用させたりすることは一切いたしません。

貴事務所についてお聞かせください(記入または該当する番号に○)	
貴事務所概要	貴社名()電話番号() 所在地() ご担当者様 所属()氏名()
業種	1. 製造業 2. 運輸業 3. 卸売・小売業 4. サービス業 5. 学校・教育関係 6. 商工会議所 7. 観光協会 8. 農業協同組合 9. 消防 10. その他()
国道108号(石巻市河南地区)の利用目的を教えてください(該当する1つに○)	
	1. 営業 2. 運送・運搬 3. 送迎 4. 利用しない 5. その他() ⇒裏面の質問にお答えください
国道108号(石巻市河南地区)の主な移動手段を教えてください(該当する1つに○)	
	1. 自動車(乗用車) 2. 自動車(トラック) 3. 公共交通(バス・タクシー) 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩
国道108号(石巻市河南地区)の利用頻度を教えてください(該当する1つに○)	
	1. ほぼ毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. あまり利用しない 5. 利用したことがない

(裏面)

国道108号「石巻市河南地区」第1回アンケート 回答欄

問1 「石巻市河南地区」の将来を見据えた地域の課題について

以下のA～Eの項目について、該当するもの1つに○を付けてください。

質問	強く思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
A 安全・安心な道路交通の確保	5	4	3	2	1
B 医療施設への時間短縮	5	4	3	2	1
C 広域周遊観光の促進	5	4	3	2	1
D 製品・資材を運搬する時の時間短縮	5	4	3	2	1
E 緊急時の機能確保	5	4	3	2	1

上記A～E以外で課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問2 「石巻市河南地区」に必要な道路機能について

以下のA～Eの項目について、該当するもの1つに○を付けてください。

質問	強く思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
A 安心して走れる道路	5	4	3	2	1
B 医療機関への迅速性が確保される道路	5	4	3	2	1
C 周遊観光を促進できる道路	5	4	3	2	1
D 物流ネットワーク機能を強化する道路	5	4	3	2	1
E 災害時にも地域支援(利用できる)道路	5	4	3	2	1

上記A～E以外で必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

問3 其他のご意見

「石巻市河南地区」の国道108号についてご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。